

こころも身体も健康に！

宮崎支部は、高血圧の特徴に着目した 保健事業を行います

1. 職場、地域において、協会けんぽ加入者の健診結果や医療費の状況を知ってもらい、高血圧予防への関心を高めます

- 健診・保健指導のデータをもとに、宮崎支部データベースを作成し、分析を行います。
- 関係団体や地域と連携を深めます。
- 楽しみながら高血圧について学ぶ機会を作るため、ITツールを活用した広報を行います。

2. 事業主、従業員がこころと身体の健康に関心を持ち、本人の行動特性に応じた高血圧改善のための具体的な行動を起こすことができるように支援します

- エゴグラムを活用した保健指導を実施します。
- 塩分チェックシートや体重、血圧測定表などを活用し、高血圧に着目した保健指導を実施します。

3. 高血圧の予防に、運動が効果的であることを理解し、事業所単位で仲間づくりをしながら、楽しく運動に取り組むことができるように環境を整えます

- 県スポーツ振興課と連携し、運動習慣の普及啓発を行います。
- 運動推進事業所を募集します。（1130体操DVDや運動推進事業所ステッカーを配布）

宮崎支部の基本情報(平成27年3月末現在)

(1) 加入者数: **389,947人**

(内訳)

宮崎支部の加入者は約39万人で、性別では、女性が男性より約2万人多くなっています。

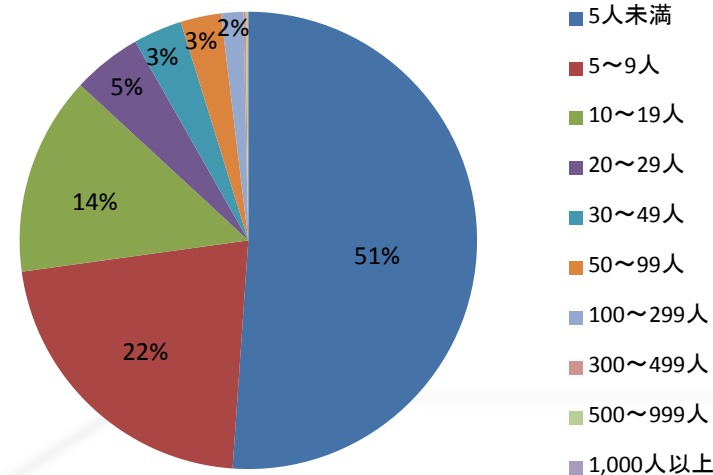
	男性	女性	合計
被保険者数	124,057人	98,018人	222,075人
被扶養者数	61,401人	106,471人	167,872人
合計	185,458人	204,489人	389,947人

(2) 加入事業所数: **16,158事業所**

宮崎支部の規模別事業所適用状況では、半数以上の事業所が被保険者5人未満であり、5～9人の事業所と合わせると全体の7割を超えていることから、中小零細事業所の適用が多いことがわかります。

被保険者規模	事業所数
5人未満	8,256
5～9人	3,509
10～19人	2,273
20～29人	791
30～49人	557
50～99人	464
100～299人	252
300～499人	27
500～999人	24
1,000人以上	5

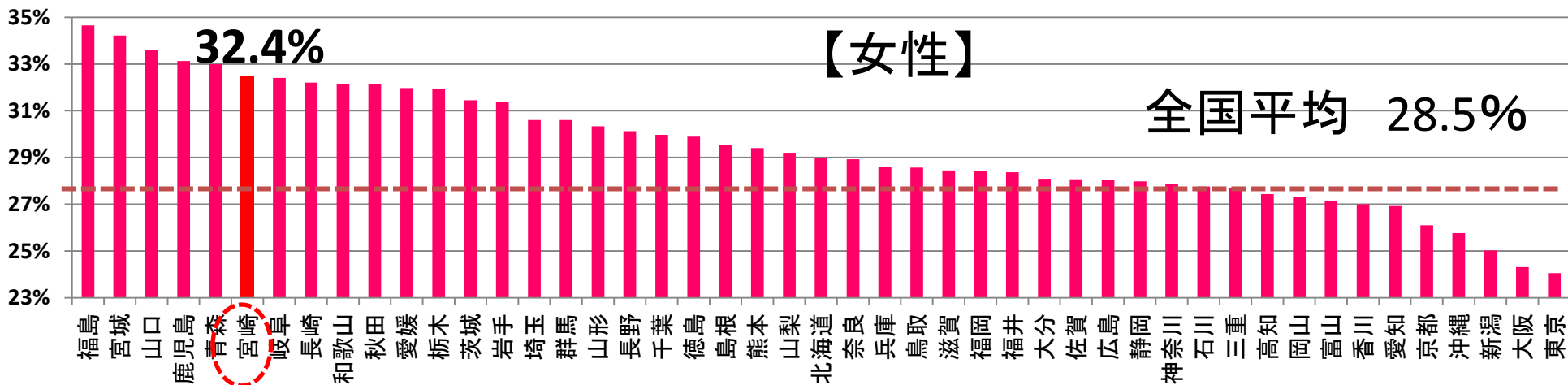
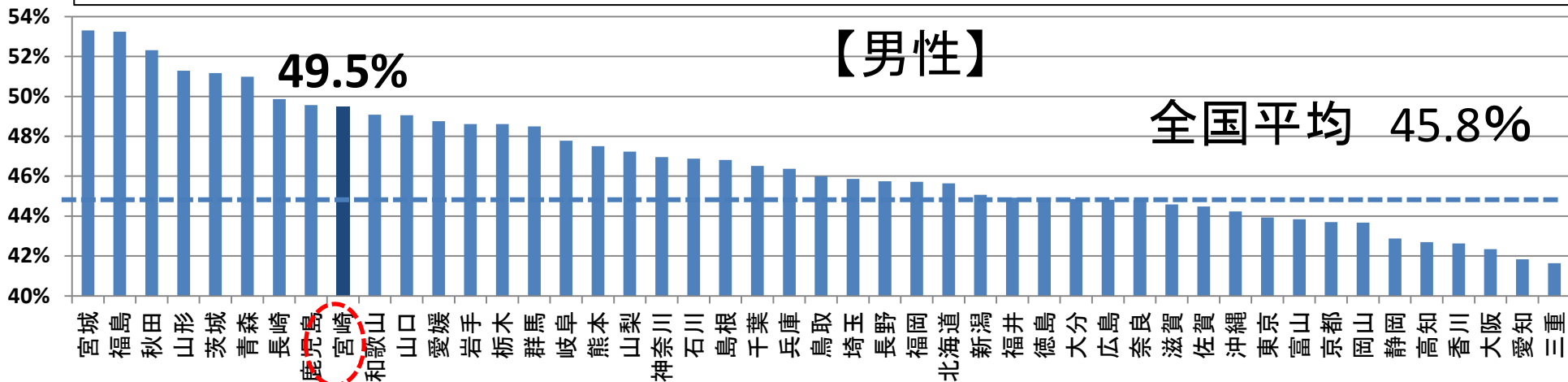
規模別事業所適用状況



各種データから見えた宮崎支部の特徴

特徴① 健診受診者の血圧リスク保有率が男女とも全国トップクラス

平成24年度の生活習慣病予防健診(35～74歳被保険者)受診者の血圧リスク保有率は、**男性49.5%**で**ワースト9位**、**女性32.4%**で**ワースト6位**と上位に位置する。



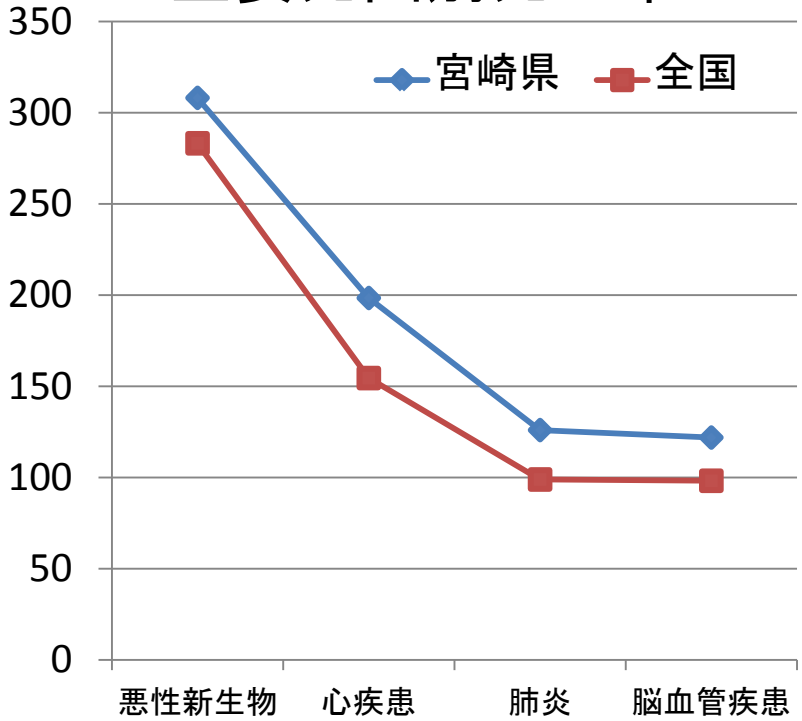
特徴② 宮崎県の主要疾病の死亡率は全国平均を上回っている

平成23年度の死因順位は、1位悪性新生物、2位心疾患、3位肺炎、4位脳血管疾患の順となっており、全国と同様の傾向にあるが、**人口10万人当たりの死亡率は、いずれも全国平均よりも高い状況**にある。

主要死因別死亡数・死亡割合・死亡率

順位	死因	平成23年		死亡率 (人口10万人対)	
		死亡数	死亡総数 に占める 割合(%)	宮崎県	全国
1位	悪性 新生物	3,484	26.8	308.1	283.2
2位	心疾患	2,244	17.3	198.4	154.5
3位	肺炎	1,425	11	126	98.9
4位	脳血管 疾患	1,379	10.6	121.9	98.2

主要死因別死亡率



平成23年度人口動態統計

特徴③ 自殺死亡率(平成23年度)が全国4番目に高い

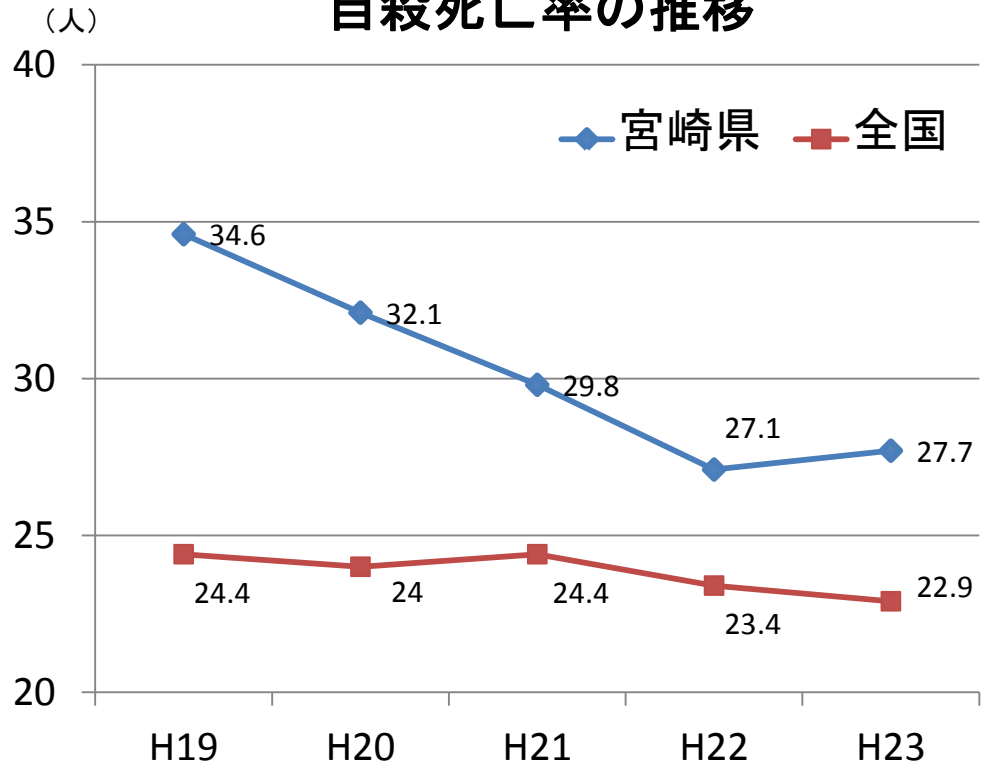
自殺死亡率(人口10万人対)は、全国、宮崎県ともに減少傾向にあるが、平成23年には全国で4番目という高い状況にある。

平成23年 自殺死亡率 (人口10万人対)

順位	都道府県	人
1位	秋田	32.3
2位	岩手	28.3
3位	新潟	27.7
4位	宮崎	27.7
5位	沖縄	27.2

平成23年度人口動態統計

自殺死亡率の推移

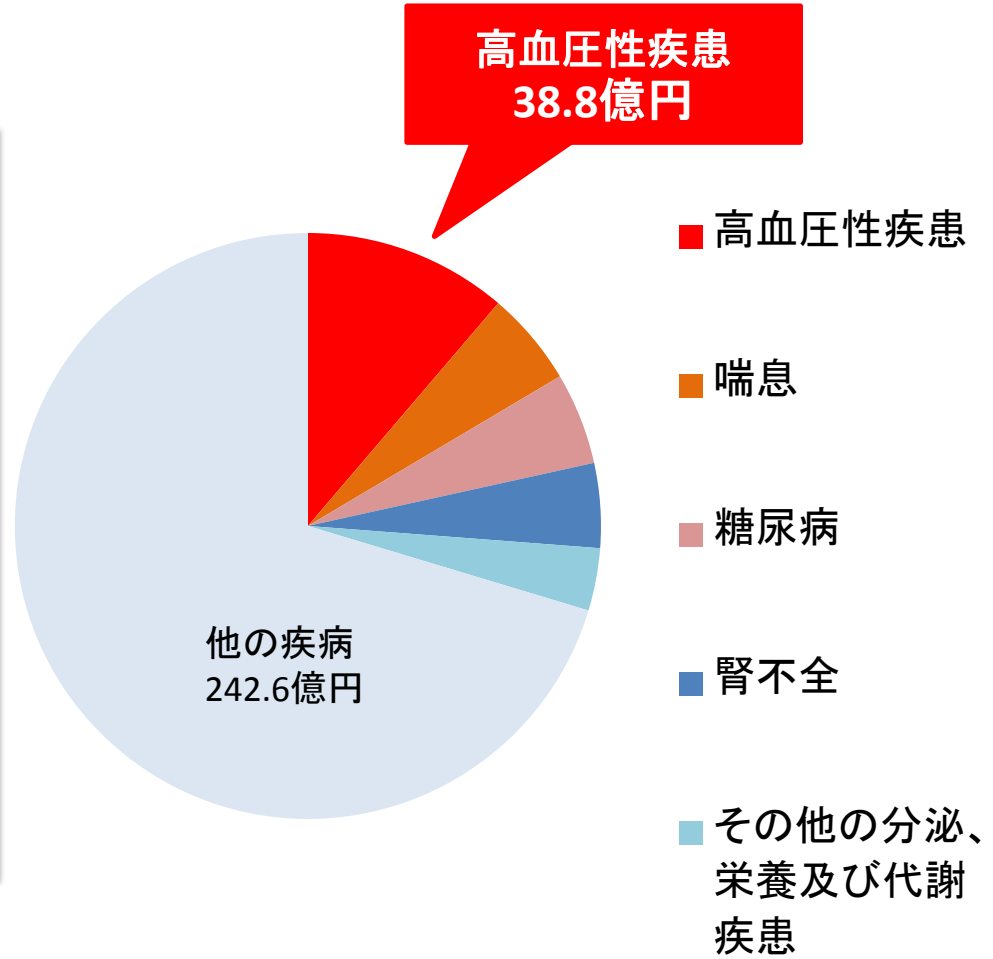


特徴④ 宮崎支部の入院外医療費のトップは「高血圧性疾患」

平成24年度における宮崎支部の高血圧性疾患入院外医療費は、約39億円で、入院外医療費に占める割合は約11%と最も高い。また、平成25年度の**高血圧性疾患の入院外医療費は40億円を超えている。**

平成24年度 入院外医療費内訳

順位	疾病分類	医療費 (億円)
1位	高血圧性疾患	38.8
2位	喘息	18
3位	糖尿病	17.5
4位	腎不全	16.1
5位	その他の分泌、栄養及び代謝疾患	11.9

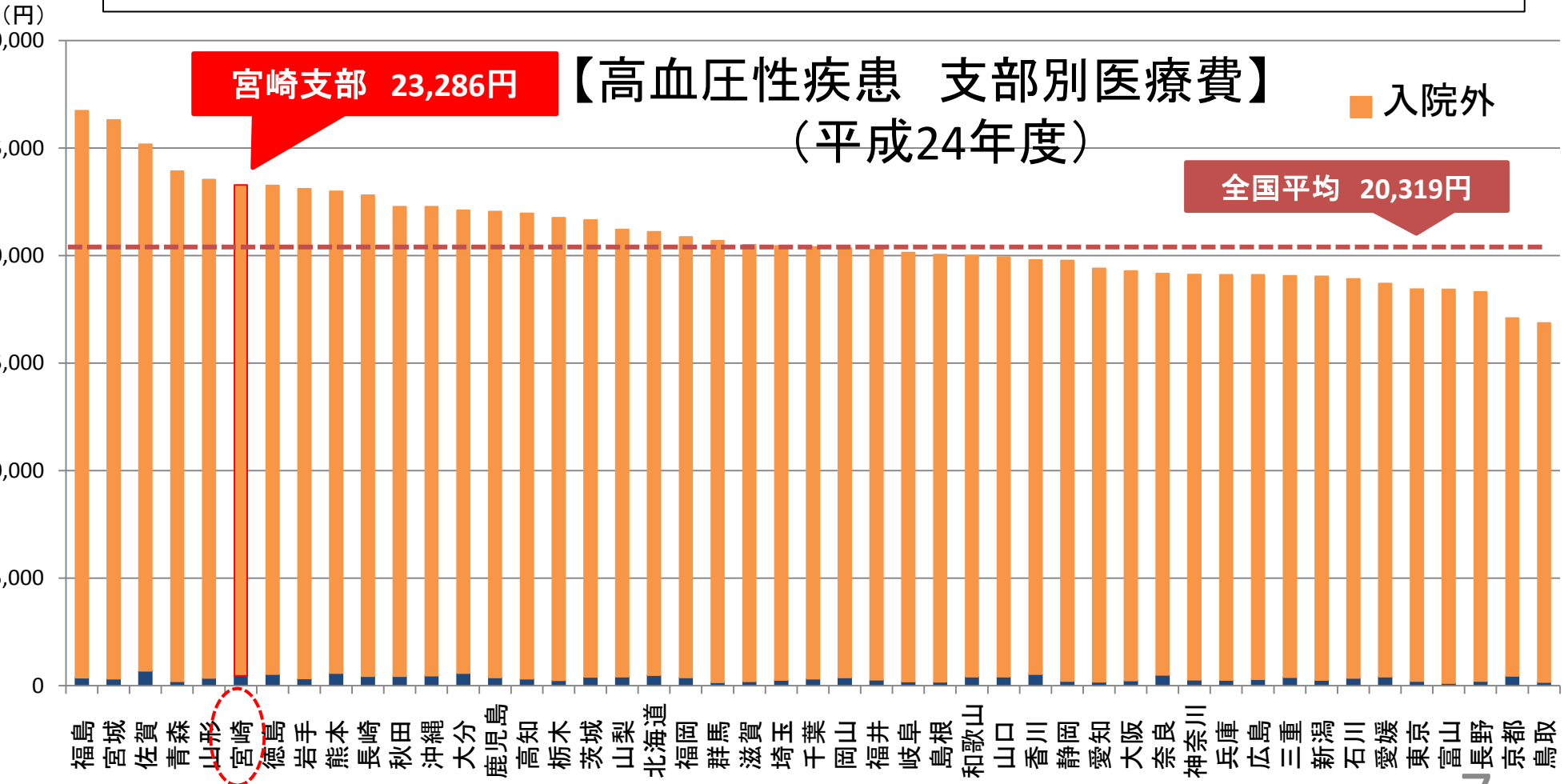


平成24年度医療費基本情報(請求ベース)

特徴⑤

生活習慣病のうち40歳以上加入者1人当たりで最も高いのは「**高血圧性疾患**」

宮崎支部の生活習慣病※の40歳以上加入者1人当たり医療費で見ると、高血圧性疾患の1人当たり医療費は、全国の中でワースト6位と上位に位置する。
 ※生活習慣病：悪性新生物、心疾患、高血圧性疾患、脳血管疾患、糖尿病、代謝疾患の6疾患。



具体的な事業実施内容

コラボヘルス

データベース作成

事業主や関係団体に働きかけるためのデータベースを作成し、調査分析したものをまとめ、周知する。

コラボヘルス

各種イベント参加

関係団体や地域との連携を深め、各種イベント等の機会を通して、高血圧対策の必要性を伝える。

特定保健指導の推進

エゴグラムを活用した保健指導

こころと生活習慣の両面からのアプローチを行い、モデル事業所で事業所と連携した健康づくりを行う。

『血圧リスク保有率(≥130/85mmHg)の割合を4割以下に減らす。』
ために...

重症化予防

二次勧奨実施

受診が必要な方へ一次勧奨と併せて、二次勧奨を実施する。

重症化予防

QRコードを活用した広報

楽しみながら高血圧について学ぶ機会を作るため、QRなどのITツールを活用した広報を行う。

特定保健指導の推進

高血圧に着目した保健指導

塩分チェックシートや体重・血圧測定表などを活用し、高血圧に着目した保健指導を実施する。

コラボヘルス

運動推進事業所の拡大

県スポーツ振興課と連携し、運動に取り組む事業所・従業員を増やすため、運動推進事業所を拡大する。